

イオン環境財団主催 三宅島（東京都三宅島三宅村）植樹ボランティアに参加して

北勢商事株式会社
服部茂樹・春樹

10月22日 学校の授業を終え名古屋駅で新幹線に飛び乗った。荷物が多く大変!!

東京竹芝桟橋発 22:20分・サルビア丸にて出向しました!!東京湾の夜景がすごくきれい! 10月23日
朝5時島に到着しました。眠いし寒いし真っ暗で何も見えません。ただ月がとっても綺麗です。今日は夕景と言う宿に泊まらせていただきます。

10月24日 朝6時30分に起床、朝ごはんを食べ8時50分にバスに乗り込み植樹ポイントに向かいます。バスから見える外の景色は、火山から噴火した溶岩がゴロゴロと転がっていました。大きな木はすべて枯れていましたが、ススキがたくさん生えていました。9時20分に植樹ポイントにつきました。(財)イオン環境財団:岡田卓也 理事長・三宅村長:平野祐康 様の挨拶を戴き、みんな揃って元気にストレッチ体操!!

さて、今回植える木の説明をさせていただきます。

- 1) ガクアジサイ: 私たちが良く見るアジサイはこの花が品種改良されたもので土が酸性だと青色の花が咲くそうです。
- 2) オオバイボタ: 木炭の原料となる植物で三宅島では重宝されている。冬にブドウのような実ができるので島の鳥たちはこの実を食べて冬を越す。火山ガスに強い。
- 3) タブ: ドングリの木です。三宅島を代表とする植物はこのタブの木とスダジイとがあります。(クスノキ科)
- 4) ヒサカキ: 火山ガスにかなり強く、一度枯れても下から新しい芽が生えてくる。神の花とも呼ばれているそうです。
- 5) ユズリハ: 新芽が出てくるたびに下の葉が譲るように散ってゆく。
- 6) オオシマザクラ: 花と葉と一緒に咲き花は白色。葉っぱに毛が生えていない。
- 7) オオムラサキシキブ: 紫色の実がなる。
- 8) ヤブツバキ: 伊豆諸島代表の植物です。園芸植物。椿油。ガスに強い。

これらが今回植えた8種類の植物です。

三宅島での植樹のコツは風で飛ばされないように深く掘り入れ上からしっかり土を踏むということです。他の地域の植樹では考えられないことですが、三宅島は風が強いため優しく扱おうと風で苗木ごと飛ばされてしまうそうです。10人ぐらいのグループに分かれ1グループ200本ほど植えかなり疲れました。最後にイオンの森に記念の桜を植えて植樹終了です。植樹を終えた景色を見ながら、地元の植樹リーダー(三重県伊勢市出身)の女性と楽しく歓談しながらお昼ご飯を食べました。岡田会長と記念写真を撮らせて戴き一生の思い出深い記念日となりました。宿に帰る途中7島をすべて見る事が出来るという高台に連れて行ってもらいましたが、残念ながら曇り日で視界が悪く見えませんでした。

10月25日 午前中、僕は市内観光とお土産・買い物、お父さんは海釣りに出発し三宅島を楽しみました。昼から三宅島発 14時20分・サルビア丸に乗り帰ります。植樹リーダーがお土産を持って見送りに来て頂きました。生憎の雨で紙テープはすぐに切れてしまいましたが、色とりどりのテープが虹のように綺麗です!!皆々さまのご親切に感謝いたします。ありがとうございました!!

(追伸)今夜は東京泊まり。お父さんと明朝の新幹線で帰り、すぐそのまま学校のゼミに参加です。(とほほ・・・。)

